

小椋力遺作写真展



蓮 マンダラ ~命の継続と永遠~

令和8年1月20日(火)～2月23日(月・祝)

ちから <小椋力プロフィール>

大阪で生まれ、戦時に両親の郷里の若桜町(旧池田村)に疎開。昭和25年3月池田村立池田第一小学校卒。鳥取県立八頭高等学校・鳥取大学医学部卒。精神科医として琉球大学医学部教授や同大学附属病院長を歴任。国内の精神科医として著名で、各種委員会の会長を務めるとともに、医学専門書も多数出版するなど、医学界に大きな功績を残し、平成28年春には「瑞宝中綬章」を受賞。

趣味の写真は蓮を被写体とし、退官後に写真集『蓮 マンダラ ~命の継続と永遠~』を刊行。本展では本写真集から抜粋した50点余を展示。

<小椋力を語る会>

日時:令和8年1月31日(土) 午後1時30分～3時

若桜が生んだ偉大な精神科医であり、蓮を愛した小椋力を偲んで、いとこの平田雅人氏と元鳥取県立鳥取聾学校教諭の高田啓一氏を中心に、参加者で自由に語り合う会です。皆様のご参加をお待ちしています。

若桜郷土文化の里 たくみの館 【入場無料】

八頭郡若桜町屋堂羅37 ☎0858-82-0583

【開館時間】9:00～17:00 【休館日】月曜日（祝日の場合は翌日）

